

大浜小だより

NO.5

令和2年7月9日(木)
玉名市立大浜小学校
校長 寺岡 伸義

水泳の授業を始めました

学校再開から1ヶ月が過ぎました。今月からは、業間活動を再開させます。学校生活も徐々に本来の姿に戻りつつあります。

そして、今週から水泳の授業を始めました。子供たちは、とても楽しみにしていたようで、7月1日に行ったプール掃除でもよくがんばってくれました。ただ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、更衣室やプール内でのソーシャルディスタンスをしっかりと守っていく必要があります。また、教師の飛沫の問題や指示の声を大きくするために、教師はフェイスシールドを着用することになっています。一つ一つの課題に対策を取りながら、楽しい授業を行っていきたくと考えています。

また、学校再開後、毎朝登校時に昇降口でマスクと検温をチェックしていますが、7月2日(木)に初めて全児童が両方とも揃えることができました。これも、保護者の皆様のおかげだと感謝しています。日々の小さな積み重ねが、学校をクラスターにしないことにつながりますので、今後もご協力をお願いいたします。

なお、今後は「健康チェックカード」を「水泳カード」と兼ねて使っていきますので、今後とも毎朝の検温と健康観察を行っていただき、担任教師へ提出するようご家庭でも指導をお願いいたします。



サッカースクールについて

NPO法人DOスポーツアカデミーから、本校で、週1回16:30~17:30にサッカースクールを行いたいという要望がありました。時間的には、学校教育活動から継続した活動になりますので、昨年度まで行っていた学童スポーツクラブの受け皿にもなるのではと期待しています。

詳しくは、後日、3年生以上の児童に活動要綱や申込書を配布いたします。有料となりますが、興味があるご家庭は、参加されてはどうか。活動開始は、秋になるとおられます。

夏休みについて

今年度の玉名市立の小中学校の夏休みは、8月6日(木)~19日(水)までの2週間です。その間の12日(水)~14日(金)の3日間は閉庁となり、その他、祝日や休日が5日間含まれますので、プール開放や図書室開放はいたしません。

また、真夏日が続く期間に授業を行いますので、心配されることが、熱中症と食中毒です。

熱中症予防のためには、十分な睡眠時間の確保や水分補給が大切になります。特に、下校時の熱中症を心配しています。学校でも、下校前に水分補給をさせるなどの予防対策を取っていきますので、家庭でもご指導をお願いします。マスクについては、暑くて苦しいときは外しても構わないことにし、その場合は、密になってのおしゃべりをしないよう指導してまいります。

また、食中毒防止対策については、給食コンテナ室の室温が高くないよう管理し、給食センターで給食ができ上がってから、2時間以内に子供たちの口に入るよう日課を変更いたします。そのため、7月27日(月)~8月21日(金)の期間は、下校時間が早くなります。5時間授業の場合は14:40、6時間授業の場合15:35になる見込みです。詳しくは、別に配布するプリントでご確認ください。

「命の大切さ」を学ぶ



1階ホールの柱にツバメが巣をつくりました。子供でも傘を立てれば届く高さです。そこで、「そっと見守りましょう。」というポスターを貼りました。「生まれたかな?」としっかり観察する子供はいますが、いたずらする子供は一人もいません。命の大切をしっかり理解できているからだと思えます。

また、この時期、下学年は学級で虫を飼っています。生き物を育てる経験を通して、命の大切さを深く学んでほしいと思えます。



